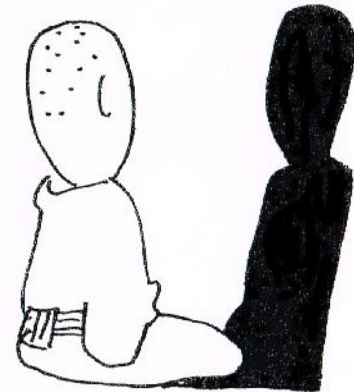


# 先週の回答

# 九年間 壁に向かう



「それじゃ何ですか、石の上だったら3年で、壁に向かったら9年なんですか？」

「そうだよ。さつきからそう言ってるじゃないか」

「石の上に3年も座っていたら冷えて風邪ひいちゃうか、痔になっちゃういませんか」

「そういう人もいるだろうが、どんなにつらくとも辛抱強くがまんすれば、きっと報われるのが石の上だ」

「壁は？」

「聞いたことがあるだろう？辛抱は石三（いしさん）で、悟りをひらくには壁九（かべく）って」

「壁九って聞いたことありません」

「壁九聞いたことないのか、だったら聞

きなさい。壁に九年間向かったのは禅宗の始祖達磨大師だ。少林寺で壁に向かつて座禅を九年間つづけ、ついに悟りを開いたんだ」

「悟りを開くってどうゆうこと？」

「自分を無にすることだ」

「無にする？」

「無我の境地に達すると、やがて悟りの境地に到達するんじや」

「それに到達するとどうなるの？」

「迷いや邪念が消えて人間が大きくなる」

「・・・」

「・・・」

「わかりやすく言えば、心が開けるんだ。つまりんことにこだわらなくなるんだ」

「・・・」

「他人にやさしくなって大口をあけて



バカ笑いしなくなるし、つまらん買い物もなくなる」

「あんたー、だれのこと言ってるの」とママの声。

# 今週の問題



□の中に漢字を埋めて  
四字熟語を完成させてください。